100億宣言

東京電制工業株式会社（製造業）

TOKYO DENSEI



防爆制御盤・計装制御システム
（UL/IECEx/ATEX対応）

〇本社所在地：東京都大田区
〇事業概要：計装・制御盤（防爆／UL・IECEx・ATEX等）・受配電盤の設計・製造、計装・制御システム設計、電気計装工事、ユニット設計
〇常時使用する従業員：108名（2026年6月時点）
〇現在の売上高：59億円（2026年6月期）
〇法人番号：7010801007847
〇Web：http://www.t-densei.com

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
水戸　祐基

オートメーションに特化したソリューションカンパニー

当社は1969年の創業以来、オートメーションに特化したソリューションカンパニーとして、防爆・計装制御の設計から製造・据付・ソフトウェアまでを一貫して手がけてきました。UL/IECEx/ATEX等1万点以上の国内外規格・認証を強みに、半導体・データセンター・GX・医薬品など成長分野を支えています。今後はエンジニアリング力を核に、下請けからの脱却（元請け・プライム化）、防爆ソリューションと新エネルギー分野への展開、M&Aによる人材・技術の獲得、AIの内製活用と外販を推進します。2026年期テーマとして掲げる『変化・挑戦』のもと品質・生産性・人への投資を続け、社会の“安全”に貢献しながら売上高100億円を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

エンジニアリング力を核とした事業構造転換により、年率約6～7%の成長を継続し、2035年に売上高100億円の達成を目指す。（直近実績：2026年6月期 59億円 → 2030年 80億円 → 2035年 100億円）

課題

- 下請け受託構造からの脱却：受注元の投資計画・景気循環に業績が左右されやすく、自社主導で売上を拡大できる元請け・自社事業の確立を目指す
- 生産・技術体制の強化：熟練技能者の高齢化と外注依存の中、旺盛な需要（データセンター・半導体等）に応える生産・設計能力の拡充
- ソフトウェア／AIの活用深化：保有する設計データ・ソフト技術資産を、内製効率化と外販可能なサービスへ発展

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 防爆ソリューション強化と新エネルギー進出：海外向け防爆を含む海外規格の取得拡大、GX（水素・アンモニア）
- 元請け・プライム化：設計～調達～工事～バリデーションの一括受注モデルを半導体・化学・食品等へ横展開
- M&A：後継者難の同業盤メーカー・電気工事・ソフト企業を人材・顧客ごと獲得
- AIの内製活用と外販：設計・積算・工程管理へのAI組込みと同業向けパッケージ化
- 生産・技術体制の最適化：拠点再編と設備投資による生産性向上

実施体制

- 社長直轄プロジェクトチームを立ち上げ業務効率とAI・ソフトウェアの内製化の推進
- 経験のナレッジ化と技術力向上に向けた品質管理体制の再構築
- 海外規格の取得・維持を担う技術検討WGの発足
- 元請け化を見据えたPM・施工管理者の育成と有資格者の確保

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです